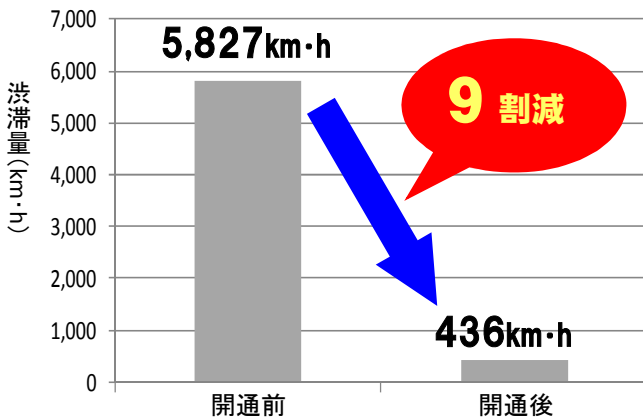


抜本的な改修工事の実現

集中工事期間中の代替路として機能を発揮

東名高速道路の集中工事による渋滞は、新東名高速道路(静岡県区間)の開通後に、高速道路のダブルネットワーク効果が発揮され、渋滞量が9割削減されました。

■集中工事期間の渋滞状況〔御殿場JCT～三ヶ日JCT〕



出典: 交通量計測データ(中日本高速道路株式会社)
 開通前: 平成23年10月1日(火)～10月21日(金)の平日
 開通後: 平成24年10月9日(火)～10月19日(金)の平日

工事に伴う渋滞量※ ※渋滞量: 渋滞規模を表す指標(渋滞長×渋滞時間)



■集中工事の状況

〔伸縮装置の取り替え〕



出典: 東名集中工事の状況写真(中日本高速道路株式会社)

〔舗装工事〕



新東名高道路(愛知県区間)の開通によっても同様の効果が期待され、限られた集中工事期間においても、より高度な補修工事を実施することが可能になると考えられます。